

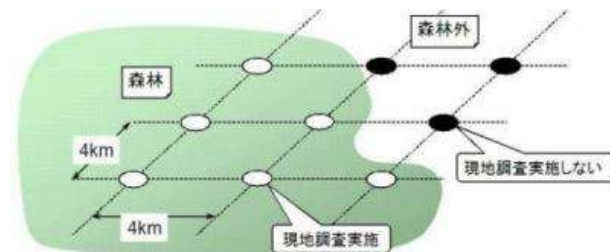
令和3年度 保護林モニタリング調査について

1. 森林生態系多様性基礎調査について

森林の状態とその変化の動向を全国統一した手法に基づき把握・評価することにより、森林計画における森林の整備に係る基本的な事項等を定めるのに必要な客観的資料を得ることを目的として、林野本庁により実施されている委託調査

調査方法

国土全域に4km間隔の格子点を想定し、その交点
が森林に位置する箇所(約15,000箇所)を調査地点
とする標本調査



調査期間

5年おきに調査地点の現地調査を実施

- ・第1期調査:平成11年～平成15年
 - ・第2期調査:平成16年～平成20年
 - ・第3期調査:平成21年～平成25年
 - ・第4期調査:平成26年～平成30年
 - ・第5期調査:令和元年(平成31年)～令和5年
- ※北海道内は、約3,000箇所を現地調査予定

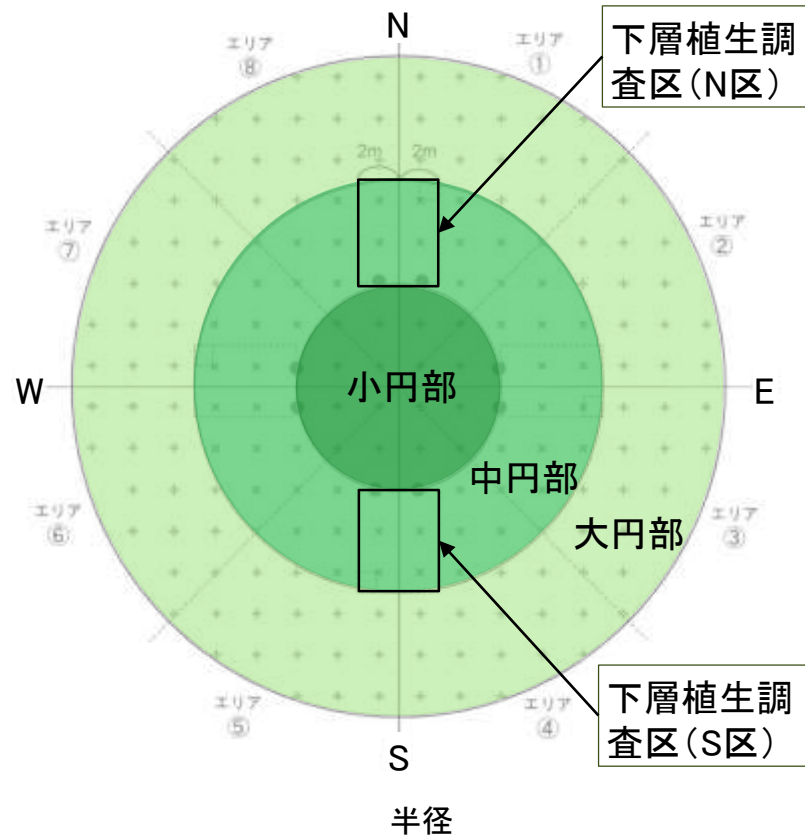
調査プロット

3つの異なる半径の同心円による円形プロット
(1箇所あたりの調査プロットの面積:0.10ha)

2. 森林生態系多様性基礎調査と保護林モニタリング調査の関係

調査項目	調査内容	森林生態系多様性基礎調査	保護林モニタリング森林詳細調査
調査プロットの位置等	緯度経度	○	○
地況調査	標高、方位、傾斜、表層地質、土壌型分類、局所地形、	○	○
	車道からの距離、集落からの距離、土壌侵食度	○	
林分等に関する特記事項	病虫害被害、気象害等その他の被害、その他	○	○
調査林分概況関連データ	土地利用区分、土地所有区分、法令に基づく地域指定、法令以外の地域指定、伐採方法の指定、森林簿上の林種、森林簿上の林種(細分)、森林簿上の樹種	○	
林分構成	優占樹種、林齢、林型、更新区分	○	○
施業履歴	施業の種類、施業履歴	○	
立木調査	樹種 (直径 1cm以上の立木)	○	○
	小円分: 1cm以上 胸高直径	○	○
	中円部: 5cm以上 樹高 (標準木20本以上)	○	○
	大円部: 18cm以上 状態(枯損、剥皮、空洞、被害など)	○	○
伐根調査	伐根径	○	
倒木調査	中央径、長さ、原因、腐朽度	○	
下層植生調査	植被率 (低木層と草本層の比率)	○	○
	階層別優占種	○	○
	植物名	○	○

現地調査プロット見取り図



小円部	5.64m (0.01ha)
中円部	11.28m (0.03ha)
大円部	17.84m (0.06ha)
合計	0.10ha

現地調査の方法は、両調査とも同じ

森林生態系多様性基礎調査の現地調査項目には、保護林モニタリング調査(森林詳細調査)の現地調査項目が全て含まれる。

→ 保護林の調査結果と同様にデータの比較を行い、評価する。

3. 過年度委員会における検討結果

- (1) ・ 森林の状態の変化については、森林生態系多様性基礎調査の結果からも把握が可能
 - ・ また、令和元年度から、森林生態系保護地域と生物群集保護林においては、森林生態系多様性基礎調査の調査点が既存の4km間隔の格子点に加えて、保護林内に新規の調査点が追加され調査が実施されている(追加箇所は6項のとおり)
 - ・ このため、森林生態系多様性基礎調査の調査結果の活用を前提に、保護林モニタリングの調査プロットについては見直しを行う
 - 〔 例えば、森林生態系多様性基礎調査の調査点が保護林モニタリングの調査プロット箇所と同一の場合は、森林生態系多様性基礎調査としての調査のみ実施する 〕
- (2) ・ 下層植生を保護対象とする保護林については、保護林モニタリングの調査プロットにおいて、過去の調査データとの比較の観点から、小円部の下層植生調査を行う
- (3) ・ 平成29年度の保護林再編に伴い、同一保護林内に多数の調査プロットが存する場合は、保護林の広さや環境の多様性も考慮しつつ、必要に応じて調査プロットを見直しを行う
- (4) ・ 同一保護林内で、保護林モニタリング調査の実施年度と多様性基礎調査の実施年度がずれている場合は、保護林モニタリング調査の実施年度の直近に実施された多様性基礎調査のデータも用いて解析を行う

【北海道局】森林生態系多様性基礎調査(第五期)追加調査点一覧

森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知	2019	漁岳周辺森林生態系保護地域	2
宗谷	2019	知駒生物群集保護林	2
宗谷	2019	稚咲内生物群集保護林	2
宗谷	2019	クツチャロ湖生物群集保護林	2
宗谷	2019	利尻島生物群集保護林	2
石狩空知、後志胆振	2020	無意根山周辺生物群集保護林	3
釧路根室	2020	別寒辺牛生物群集保護林	3
釧路根室	2020	雄阿寒岳生物群集保護林	2
後志胆振	2021	大平山生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	千軒岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	鶉川生物群集保護林	2
渡島檜山	2021	楳川生物群集保護林	2

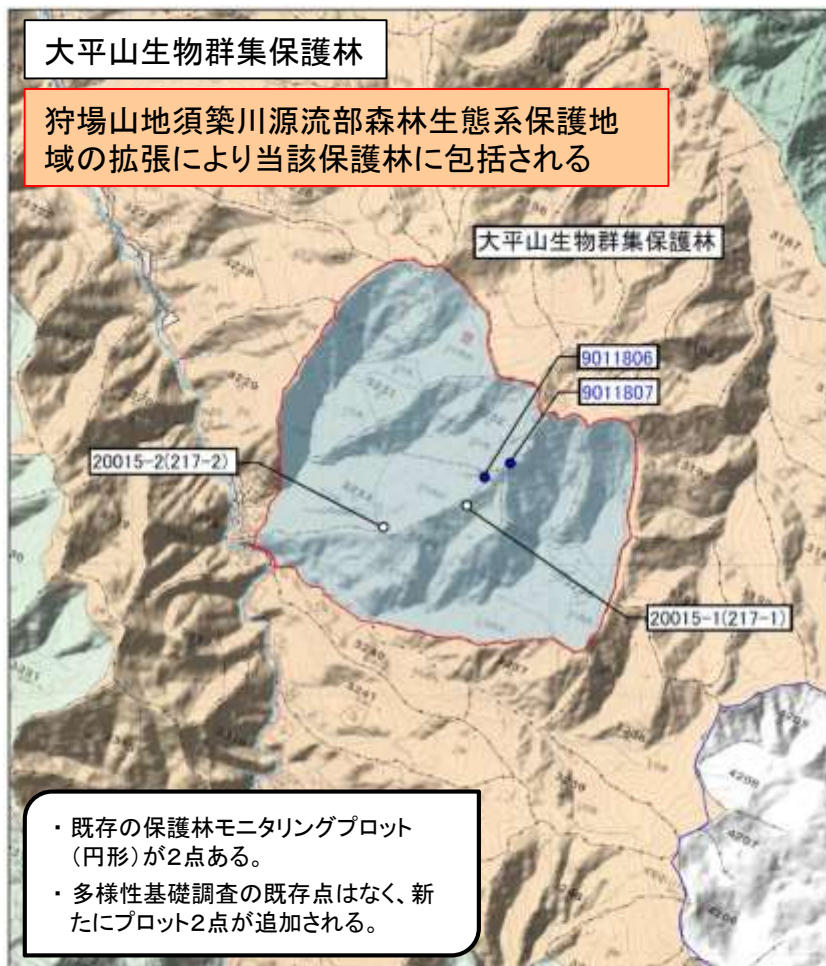
森林計画区	第5期調査 予定年度	保護林名	追加点数
石狩空知、上川南部	2022	夕張岳生物群集保護林	2
渡島檜山	2022	奥尻島生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪原生林生物群集保護林	2
上川南部	2022	大雪山系高山帯生物群集保護林	2
宗谷	2023	礼文島生物群集保護林	3
網走東部、釧路根室	2023	斜里岳生物群集保護林	4
網走東部、釧路根室	2023	海別岳生物群集保護林	4
釧路根室	2023	野付半島生物群集保護林	2
森林生態系保護地域 計			2
生物群集保護林 計			45
合 計			47

令和3年度 保護林モニタリング調査等実施箇所一覧表

整理番号	管轄署	保護林名	面積 (ha)	令和3年度調査プロット								草本類が対象の保護林	備考		
				多様性基礎調査			保護林モニタリング								
				既存点のうちR3調査対象点	新規追加点	計	調査区分	既存点数	多様性基礎調査に振り替えた点	その他見直し	動物等調査			調整後	合計
10002	渡島	狩場山地須築川源流部森林生態系保護地域	2,732.29				概況	方形6				6	6		方形区調査(6プロット)
	後志・渡島	狩場山地須築川源流部森林生態系保護地域(拡充区域)					詳細			新規3		3	3		※拡充区域に新規設置予定
20015	後志	大平山生物群集保護林	511.26		2	2	詳細	2				2	4		※狩場山拡張による変更の可能性あり
20016	檜山	千軒岳生物群集保護林	958.05		2	2	概況	方形5				5	7	高山帯	方形区調査(5プロット)
20017	檜山	鷲川生物群集保護林	321.27		2	2	概況	2				2	4		
20018	檜山	椴川生物群集保護林	498.60		2	2	概況	2	-1			1	3		
32201	後志	大谷地フサスギナ希少個体群保護林	18.33				詳細	2				2	2	フサスギナ	
32406	渡島	大成シナノキ等遺伝資源希少個体群保護林	11.60				詳細	2				2	2		
32210	後志	ペーペナイ湿性植生希少個体群保護林	262.42	1		1	詳細	2				2	3	湿原	生物群集保護林へ移行を検討
32212	後志	狩場山雪田植生希少個体群保護林	96.59				詳細	2				2	2	高山帯	※狩場山拡張による変更の可能性あり
30401	胆振東部	白老クリ遺伝資源希少個体群保護林	11.77				概況	2				2	2		
30402	胆振東部	苫小牧カツラ等遺伝資源希少個体群保護林	43.37				概況	2				2	2		
30403	胆振東部	糸井ケヤマハンノキ遺伝資源希少個体群保護林	7.09				概況	2				2	2		
30404	胆振東部	稲里ウダイカンバ遺伝資源希少個体群保護林	11.14				概況	2				2	2		
30405	胆振東部	稲里アサダ遺伝資源希少個体群保護林	6.96				概況	2				2	2		
32102	東大雪支	糠平シラカンバ遺伝資源希少個体群保護林	4.80				概況	2				2	2		
32103	東大雪支	幌加ケヤマハンノキ遺伝資源希少個体群保護林	7.62				概況	2				2	2		
32104	東大雪支	屈足シナノキ遺伝資源希少個体群保護林	14.93				概況	2				2	2		
32105	東大雪支	屈足ミズナラ遺伝資源希少個体群保護林	2.14				概況	2				2	2		
32106	東大雪支	鹿追トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	14.05				概況	2				2	2		
32202	後志	御園エゾマツ希少個体群保護林	19.76				概況	2				2	2		
32203	後志	歌オブナ希少個体群保護林	92.43				概況	2				2	2		
32204	後志	神恵内トドマツ遺伝資源希少個体群保護林	17.00				概況	2				2	2		
32205	後志	泊アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林	104.41	1		1	概況	2				2	3		
32206	後志	元町ブナ遺伝資源希少個体群保護林	154.32				概況	2				2	2		※狩場山拡張による変更の可能性あり
32207	後志	伊達アサダ遺伝資源希少個体群保護林	5.81				概況	2				2	2		
32208	後志	寿都カシワ遺伝資源希少個体群保護林	5.20				概況	2				2	2		
32209	後志	登別ミズナラ希少個体群保護林	185.87				概況	2				2	2		
32211	後志	中山峠アカエゾマツ希少個体群保護林	24.50				概況	2				2	2		
32301	檜山	ムズルセ川トドマツ希少個体群保護林	0.90				概況	2				2	2		
32302	檜山	チリチリ川ブナ希少個体群保護林	138.14				概況	3				3	3		
32303	檜山	厚沢部ヒノキアスナロ遺伝資源希少個体群保護林	18.50				概況	2				2	2		
32304	檜山	厚沢部ミズナラ等遺伝資源希少個体群保護林	31.85				概況	2				2	2		
32305	檜山	基盤坂サワグルミ遺伝資源希少個体群保護林	5.50				概況	2				2	2		
32401	渡島	熊石ヒノキアスナロ希少個体群保護林	13.00				概況	2※				2	2		※過年度調査不実施
32402	渡島	国縫アカエゾマツ希少個体群保護林	33.25				概況	2				2	2		
32403	渡島	種川トドマツ希少個体群保護林	12.88				概況	2				2	2		
32404	渡島	若松トドマツ希少個体群保護林	66.53				概況	2				2	2		
32405	渡島	八雲ウダイカンバ遺伝資源希少個体群保護林	10.74				概況	2				2	2		
20012	根釧西部	別寒辺牛生物群集保護林	2,411.59				動物等					魚類4	4		拡充検討のための魚類調査

大平山生物群集保護林

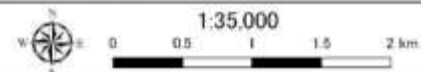
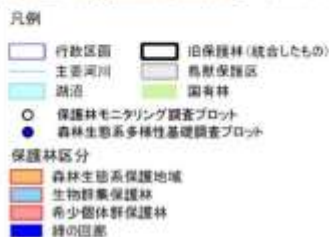
狩場山地須築川源流部森林生態系保護地域の拡張により当該保護林に包括される



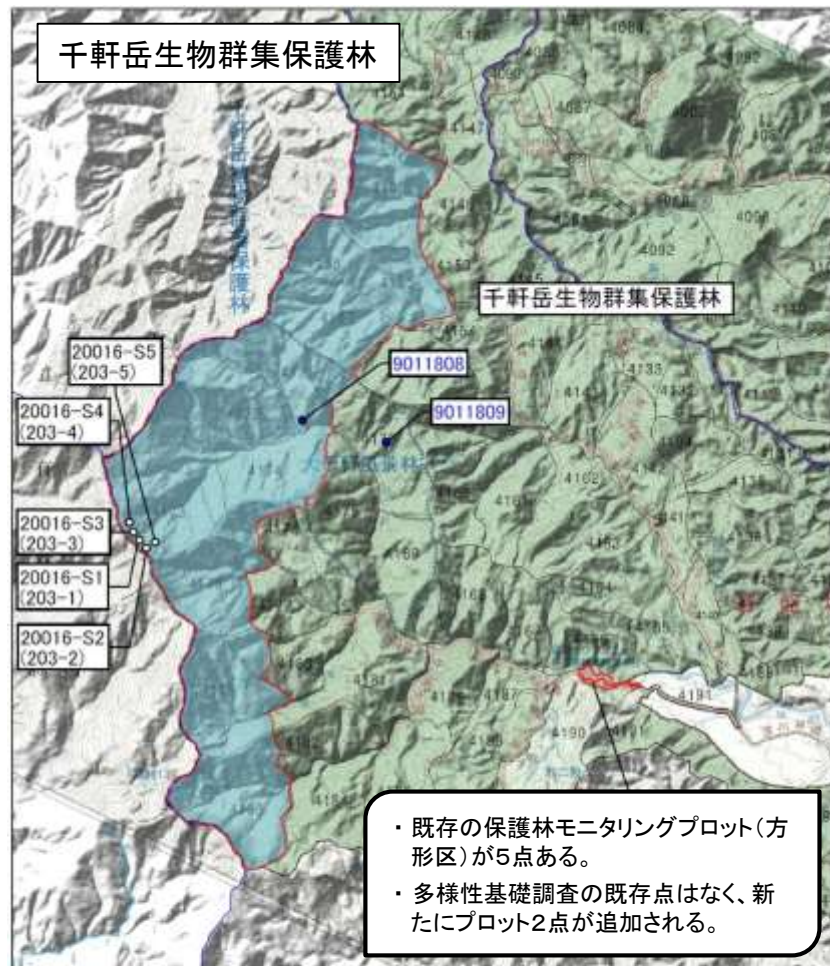
- ・既存の保護林モニタリングプロット(円形)が2点ある。
- ・多様性基礎調査の既存点はなく、新たにプロット2点が追加される。

保護林位置図

保護林番号：20015
 保護林名称：大平山生物群集保護林
 管轄署：後志森林管理署
 林小班：3230-3236
 (詳細：保護林の位置及び区域一覧のとおり)
 面積：511.26ha
 旧保護林名：大平山植物群落保護林



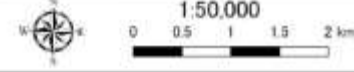
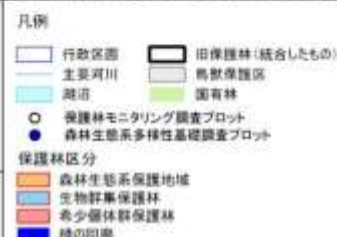
千軒岳生物群集保護林



- ・既存の保護林モニタリングプロット(方形区)が5点ある。
- ・多様性基礎調査の既存点はなく、新たにプロット2点が追加される。

保護林位置図

保護林番号：20016
 保護林名称：千軒岳生物群集保護林
 管轄署：檜山森林管理署
 林小班：4152, 4153ほ, 4155~4157, 4171~4174, 4176ほ, 4177ほ
 へ, 4178, 4179, 4180ほへ, 4181か, 4182とちイ, 4183 他
 (詳細：保護林の位置及び区域一覧のとおり)
 面積：958.05ha
 旧保護林名：千軒岳植物群落保護林



鶺鴒川生物群集保護林



- ・既存の保護林モニタリングプロット（円形）が2点ある。
- ・多様性基礎調査の既存点はなく、新たにプロット2点が追加される。

保護林位置図

保護林番号：20017
 保護林名称：鶺鴒川生物群集保護林
 管轄署：檜山森林管理署
 林小班：480(窪)、481～484(谷)、イ
 面積：321.27ha
 旧保護林名：鶺鴒川植物群落保護林

凡例

- | | |
|------------------|--------------|
| 行政区画 | 旧保護林(統合したもの) |
| 主要河川 | 鳥獣保護区 |
| 湖沼 | 国有林 |
| 保護林モニタリング調査プロット | |
| 森林生態系多様性基礎調査プロット | |

保護林区分

- | |
|-----------|
| 森林生態系保護地域 |
| 生物群集保護林 |
| 希少個体群保護林 |
| 緑の回廊 |



椴川生物群集保護林



- ・既存の保護林モニタリングプロット（円形）が2点あり、このうち1点(197-1)は多様性基礎調査へ振替となる。
- ・多様性基礎調査の既存点はなく、新たにプロット1点が追加される。

保護林位置図

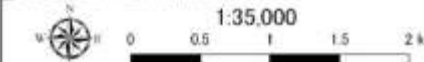
保護林番号：20018
 保護林名称：椴川生物群集保護林
 管轄署：檜山森林管理署
 林小班：2036～2040
 (詳細:保護林の位置及び区域一覧のとおり)
 面積：498.6ha
 旧保護林名：椴川植物群落保護林

凡例

- | | |
|------------------|--------------|
| 行政区画 | 旧保護林(統合したもの) |
| 主要河川 | 鳥獣保護区 |
| 湖沼 | 国有林 |
| 保護林モニタリング調査プロット | |
| 森林生態系多様性基礎調査プロット | |

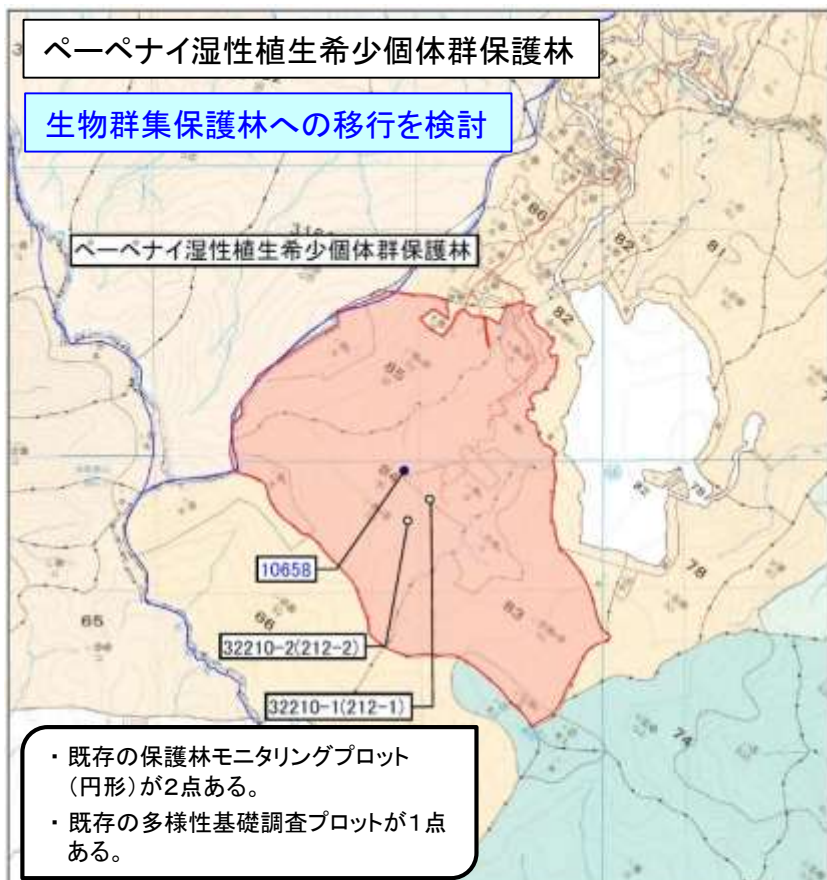
保護林区分

- | |
|-----------|
| 森林生態系保護地域 |
| 生物群集保護林 |
| 希少個体群保護林 |
| 緑の回廊 |



ペーペナイ湿性植生希少個体群保護林

生物群集保護林への移行を検討



- ・既存の保護林モニタリングプロット（円形）が2点ある。
- ・既存の多様性基礎調査プロットが1点ある。

保護林位置図

保護林番号：32210
 保護林名称：ペーペナイ湿性植生希少個体群保護林
 管轄署：後志森林管理署
 林小班：83, 84, 85, 1イ
 面積：262.42ha
 旧保護林名：ペーペナイ湿原植物保護林

凡例

- 行政区画
- 主要河川
- 湖沼
- 旧保護林(統合したもの)
- 保護林モニタリング調査プロット
- 森林生態系多様性基礎調査プロット

保護林区分

- 森林生態系保護地域
- 生物群集保護林
- 希少個体群保護林
- 緑の回廊



泊アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林

泊アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林



- ・既存の保護林モニタリングプロット（円形）が2点ある。
- ・既存の多様性基礎調査プロットが1点ある。

保護林位置図

保護林番号：32205
 保護林名称：泊アカエゾマツ遺伝資源希少個体群保護林
 管轄署：後志森林管理署
 林小班：1262い, 1263い, 1264い
 面積：104.41ha
 旧保護林名：函館アカエゾマツ2林木遺伝資源保存林

凡例

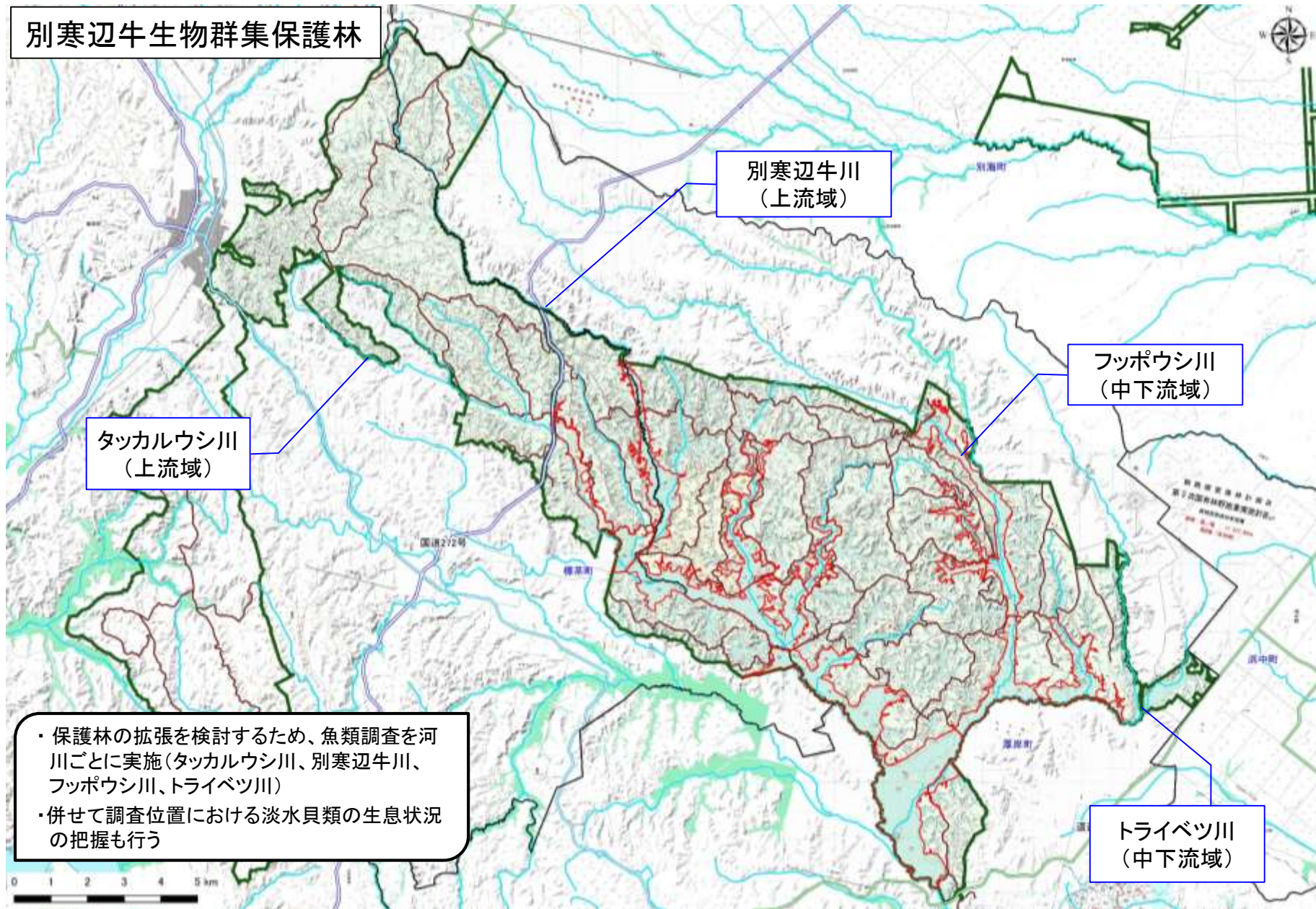
- 行政区画
- 主要河川
- 湖沼
- 旧保護林(統合したもの)
- 保護林モニタリング調査プロット
- 森林生態系多様性基礎調査プロット

保護林区分

- 森林生態系保護地域
- 生物群集保護林
- 希少個体群保護林
- 緑の回廊



別寒辺牛生物群集保護林



別寒辺牛川
(上流域)

フッポウシ川
(中下流域)

タツカルウシ川
(上流域)

トライベツ川
(中下流域)

- ・保護林の拡張を検討するため、魚類調査を河川ごとに実施(タツカルウシ川、別寒辺牛川、フッポウシ川、トライベツ川)
- ・併せて調査位置における淡水貝類の生息状況の把握も行う